

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 28 年 11 月 10 日

設置・運営主体	コンビウイズ株式会社		
設置主体	コンビウイズ株式会社		
経営主体	コンビウイズ株式会社		
事業所名 (施設名)	コンビプラザ川口東保育園	種別	保育所
所在地	〒 332-0012 川口市 本町 4 - 5 - 26 キャメリアプラザ 202-2		
電話	048-227-1108		
FAX	048-224-5787		
Email			
URL	hk.combiplaza@combi.co.jp		
施設長氏名	小野 登美子		
調査対応担当者	吉川 千代子 小野 登美子 (所属、職名：)		
利用定員	60名	開設年	平成 16 年 9 月 1 日
理念・基本方針			
<p>保育理念 『愛』</p> <p>◇子どもの健やかな育ちの支援 家庭的で落ち着いた環境の中で、豊かな心や社会性を育む保育を行います。</p> <p>◇就労と育児の両立支援 安心してお仕事ができますよう、お子さまを安全にお預かりします。</p> <p>1. 当園を利用する乳児又は幼児（以下「利用乳幼児」という。）の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進するものとする。</p> <p>2. 保育に関する専門性を有する職員が、利用乳幼児の家庭との緊密な連携のもとに、利用乳幼児の状況や発達過程を踏まえ、養護及び教育を一体的に行うものとする。</p> <p>3. 利用乳幼児の家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、利用乳幼児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行うよう努めていくものとする。</p> <p>4. 児童福祉法その他関係法令等を遵守し、運営を行うものとする。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	午前7時00分～午後8時00分まで		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	3	9	1		
1歳児	8	12	1		
2歳児	10	12	1		
3歳児	13	12	1		
4歳児	13	12	1		
5歳児	13	14	1		
計	60	71	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		25人	
うち	保育士	18人	保健師・看護師
	栄養士・調理員	3人	その他（保育補助3 事務1）
非常勤職員数		9人	（常勤換算 人）
うち	保育士	1人	（常勤換算 0.5人）
	保健師・看護師	1人	（常勤換算 0.6人）
	栄養士・調理員	2人	（常勤換算 1人）
	その他（保育補助員）	1人	（常勤換算 0.7人）
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 6人	非常勤： 2人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		33歳	（30歳）
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		3.9年	（3.9年）
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	別紙参照
休日保育		
障害児保育		—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他 (事業名 :)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 27 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

3 人

・ボランティアの業務

保育補助、食事介助 (検体検査実施者)、清掃、寝かしつけ、制作、環境整備等

【実習生の受け入れ】

・平成 28 年度における実習生の受け入れ数 (実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 2 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準 (昭和56年) に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	369.519 m ²	
	児童 1 人あたり	6.16 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計 ÷ 定員)
(2) 園庭面積	m ²	
	児童 1 人あたり	m ² (計算式: 園庭面積合計 ÷ 定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築 (含大改築) 年	平成	16 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

保護者参加行事終了後は、必ずアンケートを実施し、取りまとめ結果を掲示している。年度末には保育園が実施しているサービス・活動に対しての『利用者アンケート』の収集を行い、集計結果を運営委員会で報告するとともに、集計結果に園の感想・考察も記入して全家庭に配布している。運営委員会議事録は、保護者がいつでも閲覧が出来るようにしている。

1. 当園が実施しているサービス
 - ・延長保育サービス（月極め延長保育サービス、スポット延長保育サービス）
 - ・アレルギー等対応特別給食の提供・・・アレルギーの状態に応じた給食の提供
2. 保育園の苦情解決への取り組み
 - ①苦情受付担当者を定め、苦情相談窓口を設置
 - ②苦情解決の為に第三者委員を定めて、保護者に周知している
3. その他

参加自由のティートーキング等開催し、保護者との交流を密にする機会を設け、意見交換しやすい雰囲気作りに努めている。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

～ 愛：もう一つのお家 ～

1. 兄弟のような触れ合いを大切にする保育環境や活動。
 - ・縦割りの活動が自然と出来る生活空間が特徴であり、兄弟の様に日々過ごせる保育活動。
 - ・いろんなことにチャレンジ・経験できる環境を整え自己肯定感を育み、それぞれのお子さまが自信をもって取り組める環境づくりに力を入れている。
2. 立地条件を生かし、近隣施設との連携を図った保育活動の実施。
 - ・園庭はないがその分、隣接する中央ふれあい館とも連携し、体育ホールを積極的に使用し体育指導にも力を入れている。また、園外保育では近隣公園・施設はもちろん、駅に近い立地条件を生かし、保育に必要であれば、公共交通機関を利用して出かけることも積極的に行っている。そういった環境の中で、交通ルールやマナーも身に付けている。
 - ・川口駅周辺は国際色豊かな場所でもあるので、日本以外の国にも自然と関心を向けられる環境でもある。月1～2回実施している英会話では元気な声で表現するお子さまの様子が見られる。
3. 食を通して豊かな心を育む
 - ・保護者の方は都内への通勤の方も多く、時短勤務でも延長保育を必要とする方もいらっしゃる。そういった中、延長保育で お子さまが安心して過ごせるように、夕食の提供も行っている。
 - ・4名の栄養士が居ることで保育活動との連携も充実し、食育活動にも力を入れている。離乳食や献立などの相談にも積極的に応じている。食べ物・命の恵みを感じながら物の大切さや人への感謝を育む保育を大切にしている。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

1 回 （平成 21 年度）